

各 位

平成 19 年 3 月 28 日
SBI ベリトランス株式会社

日本ベリサインの新製品「ベリサイン EV SSL 証明書」の販売を開始 ～より厳格な実在性認証を実施した証明書を割引価格にて提供～

オンライン決済ソリューションを提供するSBIグループのSBIベリトランス株式会社(東京都港区 代表取締役: 沖田 貴史、以下、「SBIベリトランス」)は、日本ベリサイン株式会社(東京都中央区、代表取締役社長兼 CEO: 橋本 晃秀、以下、「日本ベリサイン」)との提携を強化し、SBIベリトランスがこれまで販売を行ってきたSSLサーバ証明書の取り扱い種類の拡充を行い、より厳格な実在性認証でウェブサイトの高い信頼性を付与するExtended Validation (EV) SSLサーバ証明書「セキュア・サーバID EV」「グローバル・サーバID EV」の販売を開始いたします。

SBI ベリトランスは日本における電子決済サービスの草分け的な存在として、ECの普及に先駆けて 1998 年より SSL をベースとしたオンライン決済サービスを提供しております。また一方で、日本ベリサイン社の SSL サーバ証明書の販売を行うことにより、ECサイトへの SSL 導入の促進活動に努めて参りました。

このたび、SBIベリトランスが販売するSSLサーバ証明書のラインアップに「EV SSLサーバ証明書」を加えることにより、多様化するオンライン犯罪を防ぐためのより強固な対策を講じて参ります。「EV SSLサーバ証明書」は従来のSSL証明書に比べ、より厳格に企業の実在性を認証し、Microsoft® Internet Explorer7 でEV SSLサーバ証明書が発行されたウェブサイトへ接続した場合、ブラウザのアドレスバーが緑色で表示されます。このため、ウェブサイト運営する企業はより分かり易い形でエンドユーザに自社のウェブサイトの信頼性を示すことができます。

尚、SBIベリトランスでは、「ベリサイン EV SSL証明書」の販売開始にあたり、2007 年 5 月 31 日までの期間限定キャンペーンを実施いたします。詳しくは<http://www.veritrans.co.jp/ssl-ev/> をご参照ください。

インターネットが社会のインフラとして普及し、EC事業の重要性が増す中、セキュリティはますます不可欠な要素となってきました。今後も SBI ベリトランスは、順調な拡大が予想される国内インターネット市場の発展に、安全で便利なECインフラの提供という側面から積極的に寄与しながら、事業の成長を図って参ります。

(ご参考)

■ EV SSL サーバ証明書の特長

アドレスバーによって識別可能なウェブサイトの信頼性

EV SSL 証明書に対応しセキュリティ機能が強化されたMicrosoft® Internet Explorer7 でEV SSL 証明書が発行されたウェブサイトに接続した場合、ブラウザのアドレスバーが緑色で表示されます。

アドレスバーの緑色は、証明書の認証統一基準策定のために構成された「CA/Browser フォーラム」によって策定された EV SSL 証明書の認証ガイドラインに則って証明書が発行されたウェブサイトであることを表します。ガイドラインでは、そのウェブサイトを運営する組織の実在性を確認するために遵守すべき厳格な基準が規定されており、アドレスバーが緑色に変わるウェブサイトは、ガイドラインの要求を満たし、そのウェブサイトを運営する組織の実在性がこれまでの SSL サーバ証明書より高い精度で確認された、信頼できるウェブサイトであることを意味しています。

なお、アドレスバーは、フィッシングサイトの可能性があるウェブサイトの場合は黄色に、フィッシングサイトの場合は赤色にそれぞれ変わります。

ウェブサイトを運営する組織名と証明書を発行した認証局名の表示

EV SSL 証明書がインストールされたウェブサイトは、アドレスバーが緑色に変わるだけでなく、ウェブサイトを運営する組織名と、そのウェブサイトの認証を行い EV SSL 証明書を発行した認証局名が表示されます。また、SSL による暗号化接続を表す鍵のアイコンもアドレスバーの位置に表示されるため、ユーザはそのウェブサイトを運営する組織や暗号化の状態を一目で識別できます。

なお、日本ベリサインの提供する EV SSL 証明書は通常の EV SSL 証明書の特長に加えて下記のような特長があります。

■ ベリサイン EV SSL 証明書の特長

Windows Vista に加えて、Windows XP の Internet Explorer7 にも対応

通常、アドレスバーが緑色で表示されるのは、Windows Vista™上の Internet Explorer7 のみですが、ベリサイン EV SSL 証明書は、独自開発技術「ベリサイン EV Upgrader™」を実装し、Windows XP 上の Internet Explorer7 でもアドレスバーの緑色表示が可能となります。この機能はベリサインセキュアドシールに内蔵され、ユーザはセキュアドシールが掲載されたウェブサイトにアクセスするだけで、この機能を利用することができます。これにより多くのインターネットユーザが EV SSL 証明書の機能を利用でき、ベリサインセキュアドシールと組み合わせてウェブサイトの信頼性を高めることができます。

暗号化強度を高めるグローバル・サーバ ID EV

通常 40bit または 56bit の暗号化しか利用できないブラウザからの接続を自動的に 128bit (最大 256bit) にステップアップさせる SGC (Server Gated Cryptography) 技術に対応した EV SSL 証明書です。

<日本ベリサイン株式会社について>

日本ベリサイン(東証マザーズ証券コード:3722)は、1996年、VeriSign, Inc.(NASDAQ:VRSN)の最初の海外法人として設立されました。当社は、複雑化するネットワーク環境において、利用者がインフラの存在を意識することなく、安心してビジネスやコミュニケーションを行うことができる社会の実現を目指して、ウェブサイトの実在性を証明するサーバ証明書発行サービス、認証局構築のアウトソーシングサービス、ドメイン名登録サービス、セキュリティに関する様々なコンサルティング、そしてセキュリティトレーニングなど、情報セキュリティ全般にわたるサービスを提供しています。

会社名 : 日本ベリサイン株式会社
所在地 : 東京都中央区八重洲 2-8-1
設立 : 1996年2月23日
代表者 : 代表取締役 橋本 晃秀
資本金 : 39億9,863万円(2006年3月24日現在)
事業内容 : ウェブサイト用電子認証サービス事業
URL : <https://www.verisign.co.jp>

<SBIベリトランス株式会社について>

SBIグループのSBIベリトランス株式会社は、日本における電子決済サービスの草分け的な存在として1997年に設立されました。現在、安全性、信頼性、拡張性に優れたクレジットカード決済サービス及びコンビニ決済サービスならびに電子マネー決済サービスを国内2,000社以上のEC店舗に提供しています。オンライン決済ソリューション「VeriTrans シリーズ」は、豊富な経験と実績に基づき、利便性・信頼性の高い決済基盤として、EC事業者様、金融機関様の信頼をいただいております。

会社名 : SBIベリトランス株式会社
所在地 : 東京都港区六本木 1-6-1 泉ガーデンタワー19F
設立 : 1997年4月
代表者 : 代表取締役 沖田 貴史
資本金 : 10億4,479万円
事業内容 : オンライン決済サービス(カード決済、コンビニ決済、電子マネー決済等)の提供
証券コード : 3749(大証ヘラクレス)
URL : <http://ir.veritrans.co.jp/>

<お問い合わせについて>

◆SBIベリトランス株式会社

担当:時田(事業戦略室) / 山口(IR)

TEL:03-6229-0851 FAX:03-6230-0362 Email:sales@veritrans.co.jp

※その他、記載されている会社名、商品名は、各社の商標あるいは登録商標です。